

会 議 結 果

会議名	平成30年度第4回西尾市立図書館協議会
日 時	平成31年3月12日（水）午後3時00分～4時10分
場 所	西尾市立図書館 会議室
出席者	安井会長、小嶋委員、村松委員、青山委員、浅井委員、相庭委員、鳥山委員、大須賀委員、林委員
市係等出席者	内藤部次長、今井図書館長、原田館長補佐、生田主任主査、
傍聴者	無し
<p>協議会の中で出されたことは以下のとおり。</p> <p>1 あいさつ 安井会長</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 利用者アンケート結果について</p> <p>原田館長補佐説明。利用者アンケート結果について ご説明いたします。平成30年12月1日から12月28日に実施し、回答数は、前年度の3館実施したより少なく、1,073件でした。回答数が少なかった要因としましては、来館者へ窓口で配布し記入していただきますが、本年度は蔵書点検明け、システム更新直後でしたので、余裕がなく窓口利用者へのPRが不足したのではないかと考えられます。</p> <p>回答者については、【問1-1】性別は、男性1／3、女性2／3【問1-2】年齢は、30代から40代が多く、【問1-3】の居住地は、前年度、一色学びの館が休館中であったため一色地区居住の方の割合6%でしたが、本年度は14%と多くなりました。右の円グラフは、一番左が全体、他は各館ごとのグラフです</p> <p>【問2】来館頻度は、やはり、本の貸出期間の2週間ペースでの利用が一番多いですが、週に1～2回来館される方も多いことに驚きます。</p> <p>【問3】毎月23日の子ども読書の日を知っている人の割合の調査で、これは、図書館の運営目標でもあります。昨年度は、30%でしたが、若干上昇しており、嬉しく思います。</p> <p>【問4-1】から【問4-5】までは、図書館の資料についての設問で、図書・新聞・雑誌・の満足度は高いですが、CDやDVDは所蔵数も少ないことから「やや不満」「不満」が19%あります。</p> <p>【問4-6】から【問4-8】の運営サービスに関する設問は、グラフの青・紫・緑が多く満足いただけていることがわかります。</p> <p>【問4-9】から【問4-10】職員についても満足いただけているように感じます。</p> <p>【問4-11】から【問4-15】施設の設問については【問4-13】駐車場は、どこの館も不足しておりやや不満・不満が19%もあります。</p> <p>【問4-16】から【問4-26】の図書館サービスについては、「知っているが、利用なし」の回答が目立ち、検索機・セルフ貸出機・ホームページは図書館システムが変わって、慣れないせいもあってか「やや不満・不満」が増えました。これについては、自由意見もたくさんいただきました。図書館システムについては、現在も使いにくい個所には、改修を加えたり、「わかりにくさ」への対応は、カウンターからの声かけ、ホームページの使い方の説明会の開催や説明チラシの配布など対応しています。</p>	

自由意見については、415件ありました。本日、別にお配りしたものに、代表的な意見や気になる意見をまとめ、対応について記入しています。サービス面ですぐに対応できた案件や、施設や駐車場などすぐに対応できないものもありますが、安全を考えるとなるべく早くとりかかりたいと思います。本館の通路の舗装が木の根の成長のため凸凹していることについては来年度に工事の予定をしています。アンケート結果については、館内掲示やホームページで公表いたしますが、自由意見については、個人的な内容も多く見受けられるので、公表はしないこととします。

(質 問)本館分館の開館時間の違いが、満足度に差が出ているのか
→本館と一色は午後7時、吉良と幡豆は午後6時まで開館しています。一色は今年から開館時間を1時間延長したので、満足度が高いのだと思います。自由意見の中にも午後9時まで開館して欲しい等のご意見もありますが、図書館の立地場所や開館の為人件費や光熱水費などの経費と利用状況を考え、現在の午後7時となっています。

(2) 平成30年度事業実績について

生田主任主査説明。西尾市の図書館の行事ですが、大きく分けると、全館共同で開催します「西尾っ子読書フェスティバル」、各館ごとの「図書館まつり」、「ボランティア養成講座」、「講演会」、岩瀬文庫と共同で開催する「にしお本まつり」等になります。まず、資料2の一番最初の表をご覧ください。「西尾っ子読書フェスティバル」ですが、「4月23日の子ども読書の日」を周知する目的でこの日の前後の土日曜日に4館共同で、子ども読書に関する行事を行っております。今年度の主なものは、本館ではプロの人形劇団「むすび座」による公演、一色学びの館では西尾市出身の絵本作家三浦太郎さんのトークショーを開催しました。吉良図書館、幡豆図書館では、図書館で借りた本を入れてもらうためのオリジナルの図書館バックを作成しました。この他の行事につきましては、資料をご覧ください。なお、期間中「おやお読書ノート」を図書館のカウンターで配布するとともに、保育園の全年少児等に配布しており、親子での読書推進を図ります。

次に、本館の図書館まつりですが、地元にゆかりのある方の講演会を開催しており、今年度はスギ薬局の代表者の杉浦広一様・昭子様ご夫婦による講演会、七夕のおはなし会などを開催しました。一色の図書館まつりは日本の歴史を知る講演会を中心に、それに関連したワークショップである兜をつくる工作などを実施しました。吉良、幡豆図書館の図書館まつりは夏休み中の開催でしたので、作文・詩の書き方講座や工作で貯金箱づくりなどを実施しました。

ボランティア養成講座としましては、本館は、よみきかせやブックスタートボランティアの養成のための講座を2回と、本の修理に関心を持ってもらうために、本の作りや製本を学ぶための手帳づくり講座を開催しました。分館でも、よみきかせボランティア向けのブックトークの会やストーリーテリングのおはなし会を開催しました。

講演会は、本館と一色は図書館まつりで開催しましたが、吉良は9月に防災講演会、幡豆は1月に漢方に関する講演会を開催しており、どちらも人気のため、内容を変えながら、毎年実施しております。

これら以外に本館では子ども読書活動推進のための、「子ども司書養成講座」「調べ学習応援講座」「読書感想文講座」を開催しております。子ども司書養成講座は10回講座と長期にわたる講座であるにもかかわらず、募集人数以上の申し込みがあり、抽選で20人を決定し、10回講座終了後には、全員子ども司書に認定されました。

また、調べ学習応援講座も読書感想文講座も各回、募集人数の倍以上の申し込みがあり、抽選になっております。

岩瀬文庫との共同で開催する「にしお本まつり」では、手袋人形の第一人者である高田千鶴子さんの講演会をはじめ、リサイクル市やおはなし会メドレーを開催しました。

(質 問)本館開催の調べ学習応援講座の講師さんはどのような団体ですか

→多くが教員OBの方で構成された、子ども読書を支援してくださるNPOの団体で、名古屋を拠点に活動してみえます。

(3) 平成31年度事業計画について

館長説明。平成31年度西尾市立図書館運営計画では、基本方針として、図書館は「乳幼児から高齢者まで、住民すべての生涯学習の拠点であり、情報の入手、地域文化の創造の場所」と考え、市民の交流の場として親しまれる身近な図書館をめざし、利用サービスを充実してまいります。また、西尾市子ども読書活動推進計画（第三次）を基に、子どもたちが図書館を利用することで、本との出会いの楽しさや学ぶ喜びを体験出来るように児童サービスを充実してまいりますほか、ハンディキャップのある利用者へもきめ細やかなサービスを実施してまいります。

施策につきましては、表のとおりで、サービス対象・事業に分けております。「市内全域サービス」は、今年度2月から始めている事業で、佐久島開発総合センター1階ロビーに図書コーナーとして図書館の除籍図書200冊設置しました。佐久島開発総合センターの協力により、図書館の予約本の受け取りや返却ができるようになりましたので、島民の皆さんに是非利用していただきたいと思っております。

次に、利用者アンケートですが、平成30年度は今日の図書館協議会でもご報告いたしました。平成31年度も実施してまいります。アンケートの設問は基本今年度と同じと考えております。

講演会では、西尾市出身者や西尾市で活躍する方を講師とする「図書館まつり」。絵本作家や児童文学に関する方を講師とする「西尾っ子読書フェスティバル」ボランティア団体、文化振興課と連携する「第14回にしお本まつり」と年3回は講演会を実施し、読書活動、文字文化の普及を図るとともに市民の来館の機会を増やします。

「児童サービス」では、平成29年10月から平成34年9月の5年間を期間とする「西尾市子ども読書活動推進計画（第三次）」は、平成31年度末でちょうど半ばとなります。「毎月23日は読書の日」、子どもの側から読書の楽しさを伝える「子ども司書養成講座」、子ども連れでの図書館利用を応援する「おやこタイム」、子ども読書活動推進のため「読み聞かせ」、「おやこ読書ノート」の配布、健康課と連携している「ブックスタート事業」、「マタニティクラス」での読み聞かせの情報提供に努めるなど、平成31年度も関係各課と連携を図りながら、推進してまいります。

「おやこ読書ノート」は、図書館や配本所で配布のほか、「幼児版」は市内幼稚園保育園年少児に配布します。「こども版」について、試験的に、一色中部小学校全児童に配布する準備をいたしております。

高齢者及び障害者対応サービスでは、図書館に来館できない方への郵送貸出、プレクストーク・サピエ図書館の活用、大活字本や録音図書の購入をし、サービスの充実に努めていきます。

蔵書管理では、特別整理休館は9月19日（木）から25日（水）の7日間（定期休館の月曜日を除くと6日間）で、蔵書点検を計画しています。また、所蔵本を持つ配本所の本入れ替えは、福地配本所を行います。

施設維持管理では、本館玄関のインターロッキングを始めとする施設修繕工事や安全安心な施設とするため、幡豆図書館の窓ガラスに飛散防止フィルム貼付するなど、施設の修繕工事を計画的に実施してまいります。

図書館の運営に関してでございますが、本館は市の直営。分館の一色学びの館は、

指定管理者を株式会社エリアプラン西尾。吉良図書館、幡豆図書館は平成28年6月から平成31年5月まで長期継続契約で株式会社図書館流通センターに業務委託しております。前回の図書館協議会でお諮りいたしましたが、平成31年度早々に業者選定を行い、6月から三年間の業務委託を実施していく予定としております。

次に平成31年度行事等計画でございます。4館共通行事として、4月23日「西尾市子ども読書の日」にちなんで、「西尾っ子読書フェスティバル」を4月13日（土）から5月12日（日）の期間、本館、一色学びの館、吉良図書館、幡豆図書館共同開催いたします。主な行事では、西尾市出身の絵本作家西村敏雄氏の原画展を本館と一色学びの館で共同開催します。また、絵本作家真珠まりこさんのおはなし会及び講演会」です。

本館と一色学びの館の行事は表のとおりでございます。吉良図書館、幡豆図書館に關しましては、先ほどご説明をいたしましたが、分館業務委託が5月31日で満了しますので、6月からの委託業者が決定しておりません。したがって、6月からの行事は、業者選定時に仕様書に記載する、行事のみ記載してあります。

（質 問）吉良と幡豆図書館の行事はこれまで実施していた行事はなくなるのか
→5月31日までに計画をしている行事は、表のとおりですが、6月からは業者が決まってから業者から提案される行事計画を図書館協議会でお知らせします。

（質 問）一色中部小学校では、おやこ読書ノート（子ども版）をどのように活用していくのか。おやこ読書ノートは図書館で借りた本を記録するのではないか
→親子で楽しんだ本を記録するので、図書館でも学校図書館の本でも記録していただけます。学校図書館には、学校司書さんや先生もいらっしやるので、声掛けや指導をしていただき読書推進をしていただきたいと思います。

（質 問）また、一色中部小学校へ配布することになった経緯は？
→一色中部小学校の熱心な学校司書さんと司書教諭さんが、おやこ読書ノートに本を記録できるので学校でも使いたい旨の相談がありました。図書館で自前印刷しているので学校への配布について協議いたしました結果、学校での読書指導での活用方法を研究していただけるということで、全校児童での活用をお願いすることにしました。

（質 問）施設の維持管理関係で、おもちゃ館の外壁塗装工事をした後は使えるようになるのですか。耐震工事をしないと使えないのではなかったですか。
→今は、外壁の塗装が剥がれてしまっているので、今後の活用方針を決めていくおもちゃ館は文化財でもありますので、本格的な活用方針により工事方法が変わります。そのため、方針が出るまでのつなぎ期間ですので、傷んで使えなくなってしまうまいよう応急手当として塗装を行います。

（質 問）幡豆図書館は、現在の業者以外の業者が運営することになるのか。
→どこの業者になるのかは、これから選定していきますのでまだわかりません。

（4）その他

西尾っ子読書フェスティバルについて

西尾っ子読書フェスティバルのポスターが出来上がりました。有名絵本作家さんの講演会や地元出身作家の原画展の開催などが目玉事業です。図書館から保育園小学校に配布する「ふみくら」の裏面にも掲載しました。この時期は、例年小学校のPTA

総会と重なることが多く、いろいろ残念がるお声もありますが、4月23日が「子ども読書の日」ですので、その周辺の土日に開催していますので、なるべく多くの方に参加していただきたいと思います。

(質 問) 講演会の講師さんは、西尾市との関わりはあるのか

→西尾市との関わりはありません。子ども読書の日付近は、絵本作家さんや児童文学作家さんはとても忙しく講師さんがみつけにくいですが、真珠まりこさんは有名な方ですが、名古屋にお越しになる予定があったので引き受けてくださいました。

(意 見) 「上條さなえ」さんという児童文学作家で、元埼玉県教育委員会委員長を務められた方で、代表作では「10歳の放浪記」があるが、とてもよい講演をされるので、参考にさせていただきたい。

吉良図書館幡豆図書館の分館業務委託について

現在の長期継続契約期間が5月31日終了ですので、6月からの業者の選定ですが、4月の当初に募集し、4月中にプロポーザルを実施・審査し、ゴールデンウィーク迄には業者決定し、6月には業務開始のスケジュールですすめていく予定です。

(意 見) その他の意見で、学校支援サービスの関係で次年度学校司書も1名増える予定ですので、図書館の支援体制もいっそう充実させて欲しい。

内藤部次長 御礼の言葉

その他

事務局 本年度の会議は、今回で終了ですが、委員さんの任期はもう一年ありますので、引き続きご協力をお願いしたい旨連絡。